

～一人一人が輝くために～ 夢に応えられる府立学校

平成26年4月洛北高校(左京区)が 普通科単位制を導入!

「洛北の単位制」では学年制を基本としながらも、興味・関心に応じた科目選択や大学での研修などの単位認定、海外の大学への進学も視野に入れた様々な教育活動をダイナミックに展開します。洛北高校はこれからも、「伝統」と「創造」を基盤に「チャレンジする人」を育てます。

平成26年4月綾部高校(綾部市)に 普通科特進コースが誕生!

普通科特進コースでは、入学時から国立大学進学を目指し、週34時間の授業で発展的な内容を学びます。難関大学受験に対応した土曜講座や進学講習、高い目標に向かう集団づくりを目指す学習合宿、高度な学問に触れ意欲を高める国立大学との連携事業、キャリア発達を促す特進タイム等を実施し、全力で生徒をサポートします。

京都八幡高校・八幡支援学校(八幡市)



ノーマライゼーションの考え方と実践を学ぶ
平成25年度バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰受賞!

高校と特別支援学校がスクールパートナーとして同じ敷地内にあり、両校の児童生徒が日常的に交流をしています。授業や行事での交流のほか、昼休みに一緒に食事をするなど、お互いを理解し共感しながら共生社会を学べる教育環境となっています。このような取組が評価され、両校は平成25年度バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰(内閣府特命担当大臣表彰奨励賞)を受賞しました。

山城高校(北区)



グローバル人材を育てる伝統校

自主自立と共生の精神が息づく山城高校は、グローバル人材を育成する理想的な世界標準の高校をめざし、進化し続ける伝統校です。国際社会で活躍するリーダーの育成を目的とした「アカデミックネットワーク京都交流会」に参加し、授業で培った提言力・英語力を発揮し、堂々とプレゼンテーションを行いました。

伝統芸能「六斎踊り」を受け継ぎたい

北嵯峨高校(右京区)



北嵯峨高校郷土研究部は、地域の文化や歴史を知る一環として京都の伝統芸能を学んでおり、9年前から「六斎踊り」を保存会の方々に教えていただいています。これからも歴史ある伝統芸能を受け継ぐ活動を続けていきます。

洛水高校(伏見区)

女子ラクロス部 はじめました

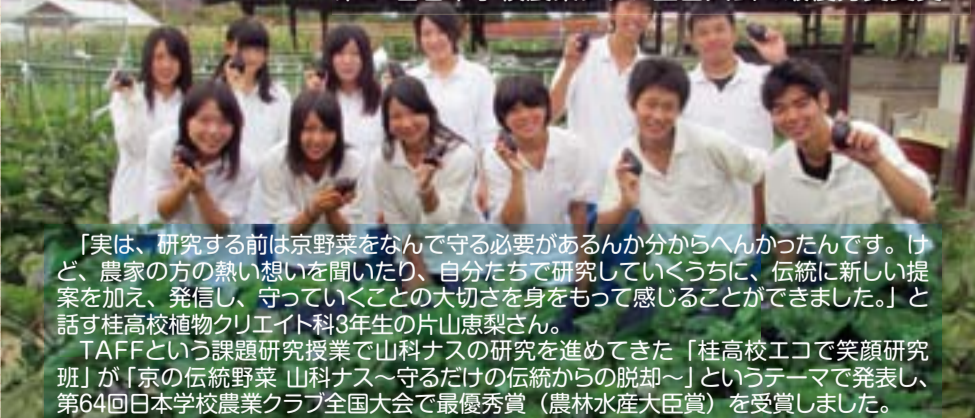


洛水高校は府立高校唯一の女子ラクロス部を平成25年4月に創部しました。ラクロスはクロスと呼ばれる先に網のついたスティックを使ってボールを運びながら、相手ゴールを目指して得点を競う競技で、現在他府県の高校や大学との合同練習等を行いながら熱心に活動しています。

桂高校(西京区)

京の伝統野菜 山科ナスへの挑戦

第64回日本学校農業クラブ全国大会で最優秀賞受賞!



「実は、研究する前は京野菜をなんて守る必要があるんか分からへんかったんです。けど、農家の方の熱い想いを聞いたり、自分たちで研究していくうちに、伝統に新しい提案を加え、発信し、守っていくことの大切さを身をもって感じる事ができました。」と話す桂高校植物クリエイティブ科3年生の片山恵梨さん。
TAFFという課題研究授業で山科ナスの研究を進めてきた「桂高校エコで笑顔研究班」が「京の伝統野菜 山科ナス～守るだけの伝統からの脱却～」というテーマで発表し、第64回日本学校農業クラブ全国大会で最優秀賞(農林水産大臣賞)を受賞しました。

私たちが紹介する山科ナス 簡単レシピ♪

山科ナスとちくわのお浸し



- (材料)4人分
・山科ナス:4個
・ちくわ:2本
※醤油・だし:各大さじ1
※柚子胡椒:小さじ1/2
・水菜:適量
・かつお節:適量

- 山科ナスは竹串で数カ所穴をあけ、ラップで包み、電子レンジ(600W)で約2分加熱。冷水にとり、冷めたら取り出して、木ベラで押さえて空気を抜いてから食べやすい大きさに切る。
- ちくわを半月型に薄く切る。
- ①のナスを軽く絞ってボールに入れ、②のちくわと※の調味料を入れしっかりとあえて全体に味をなじませる。
- 器に盛りつけ、刻んだ水菜とかつお節をのせる。

山科ナスは煮崩れしにくく食感がしつかり残りますが、皮・果肉が柔らかいので味が中までしみ込みます。私も家で作りましたが、簡単でおいしくできましたよ。

家庭で読書を!



京都府立図書館

ってこんなところ!

学校への支援

◆169種類の学校支援セット貸出をはじめとする本や資料の貸出

◆館内見学、来館実習の受け入れ

▼学校支援セット貸出

調べ学習や朝読書に役立つ資料をセットで学校に貸し出します。



▼来館実習

図書館の資料を使った調べ方を学びます。



◆1階閲覧室
紫式部と源氏物語コーナーを常設しています。



◆連絡協力車
府内の公立図書館や学校に本を届けます。



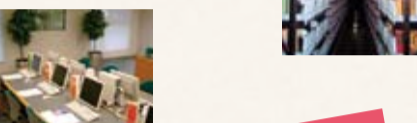
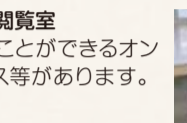
◆地下1階閲覧室
NDCという方法で、分類順に棚に並べています。



◆書庫
蔵書数は約115万冊! 9割は書庫に入っています。ご利用はカウンターまで。



◆2階マルチメディア閲覧室
新聞記事等を見ることができるオンラインデータベース等があります。



イベント

◆展示・図書コーナー

「高瀬川 開削400年」小展示(～3月26日(水))
「光の賛歌 印象派展」関連展示(3月8日(土)～)
「図書館で、京都のええとこ再発見!」パネル展示(～3月26日(水))

◆館内見学会 毎月第3水曜日 14時～

■アクセス

・地下鉄東西線「東山」駅から徒歩約10分
・市バス「京都美術館前」から徒歩約2分

※2月26日(水)～3月7日(金)
蔵書点検のため休館

■詳しくはHPをご覧ください。 [京都府立図書館](#) で検索

■お問い合わせ先 Tel:075-762-4655

読書に親しむには?

読書活動は、人生をより豊かにし、生きる力を身に付けていく上で非常に大切です。

しかし、府内の読書活動の現状は、
平日に読書時間が10分未満の小学校4年生は約6人に1人、中学校1年生は約4人に1人となっています。

(平成25年度京都府学力診断テスト質問紙調査結果 4月実施分より)

読書習慣は日常生活を通して形成されます。
家庭でも、読書に親しむ環境づくりをしてみませんか?

～家庭で読書に親しむ環境づくり～

- ◆家族全員で読書をする時間をつくりましょう。
- ◆子どもが読書をしているときは、保護者もテレビを消して新聞を読んだり、読書をしたりしましょう。
- ◆保護者が読書する姿を子どもに見せたり、子どもが触れやすいところに本を置いたりしましょう。
- ◆図書館や書店に子どもを連れて行くなど子どもが本に触れる機会を増やしましょう。
- ◆家族で読書を楽しむ工夫をしましょう。

「ブックトーク」を知っていますか?

本の内容を伝えるのではなく、「面白そう!その本を読んでみたいな!」と思わせるための取組で、学校や図書館などでしばしば行われています。
いろんな工夫を家庭でもできると面白いかもしれません。

- 子どもたちに読んでもらいたいおすすめ本は「山城教育局 おすすめ本ブックリスト」で、ブックトークの方法や実践事例は「E読書局」のHPでご覧になれます。

家庭で体力向上!やってみよう!

1-2「キャッチ&スロー」 準備物 ソフトボール、グローブ(補助者用)

目標レベル 移動しながら、ねらった所へ正確にボールを投げることができる。
声かけ例 「ボールを投げて、ねらった所に投げよう」



見るポイント [右利きの場合]

- ①助走の動きを止めることなく、左手で捕球しながら投げる動作に移行することができる。
- ②10m先の相手または目標物に対して、正確に投げるができる。
- ③捕球後は、スピードを維持しながら、左足を前に出した状態で体幹を投り(半身になり)、体全体を使ってボールを投げるができる。
- ④一連の動作で、スムーズに行うことができる。

こんな遊びをやってみよう

キャッチボール、野球、ソフトボール、雪合戦、玉入れ、的当て 他

「京の子ども元気なからだスタンダードPLUS+」より抜粋

◆あなたの健康・体力はどのくらい?

質問に答えてチェックしてみよう! [京都府教育庁 保健体育課](#) で検索

京都府児童生徒の健康と体力の現状調査 (平成24年度より)

◆ボール投げの状況

- ・小学校6年生 男子:29.8m 女子:18.1m
- ・中学校3年生 男子:23.8m 女子:14.7m
- ・高等学校3年生 男子:28.0m 女子:15.6m

※使用球…(小学校)ソフトボール (中学校・高等学校)ハンドボール

京都府教育委員会では、子どもたちが各発達段階に応じて身に付けておくべき基本的な動きの獲得状況を把握するための府独自の指標「京の子ども元気なからだスタンダード(小学校中学年用)」、「スタンダードPLUS+(小学校高学年用)」を作成し、子どもたちの体力・運動能力の向上を図っています。

家庭や地域でも活用いただき、子どもたちの動きが少しでも改善され、「できる」喜びや体を動かすことの楽しさを感じて欲しいと願っています。



ご存じですか? 子どもたちを取り巻く ケータイ&スマホの危険性

ネット依存

メールやチャット、グループトーク等の返信が遅いと友達に心配をかける・嫌われると思って、常にケータイやスマホが気になり、食事中や勉強中にも手放せず、夜中まで延々とメールを送り続けてしまいます。それが続くことで学力低下や生活習慣の乱れにもつながる恐れがあります。

個人情報の流布

インターネット上で電話番号やメールアドレスなどを書き込んでしまい、広告メールが届いたり、知らない人から電話がかかっていたりすることがあります。ネット監視による不適切な書き込み検出の中で、個人情報流布の件数が9割を占めています。

ますます複雑になるアプリ・機器の機能や設定

- ・初期設定で勝手に友だちに追加され、知らない人とつながることがあります。
- ・ケータイやスマホ内に保存されたアドレス帳の情報が知らない相手に自動送信され、悪用されることがあります。
- ・スマホ等で撮影した写真のデータに、GPS機能で自動的に住所が登録され、それをもとに知らない相手に住所が特定されることがあります。

ネットいじめ

掲示板・ブログ・SNS上での誹謗中傷などの書き込みがあります。それがいじめやトラブル、事件に発展することがあります。

無料のゲームで高額請求

無料のゲームでも「有料アイテム」を次々と購入することで、1ヶ月に10万円を使った例もあります。

多様化するSNS

(ソーシャル・ネットワーキング・サービス) 友人・知人といった共通の話題で、コミュニケーションを広げられるサービスです。利用の仕方次第でトラブルの原因になる可能性があります。

子どもたちと話し合い、家庭でのルール作りをしていきましょう!



ルールの例

- 1ヶ月()円以上は使わない。
- 夜()時を過ぎたら使わない。
- 自分の部屋に持ち込まず、リビングに置く。
- 食事中は使わない。
- お風呂に持ち込まない。
- 困ったときは、保護者に相談する。
- ルール違反をしたら、使用を停止する。

シリーズ 人権

「向き合って話す」ことの大切さ

今日スマートフォンが急速に普及し、世界中の様々な情報を簡単な操作で手に入れることができるようになりました。しかし、便利である一方、SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)やメールをめぐるトラブルも激増しています。

例えば、友だち同士のメールでこんなやりとりがあったとしたら…
(Aさん:「○○って、どう?」)Bさん:「○○は、いいよ。」

Bさんの「いいよ」という言葉、これは「イエス」の意思表示でしょうか、「ノー」の意思表示でしょうか、あなたはどう思いますか。

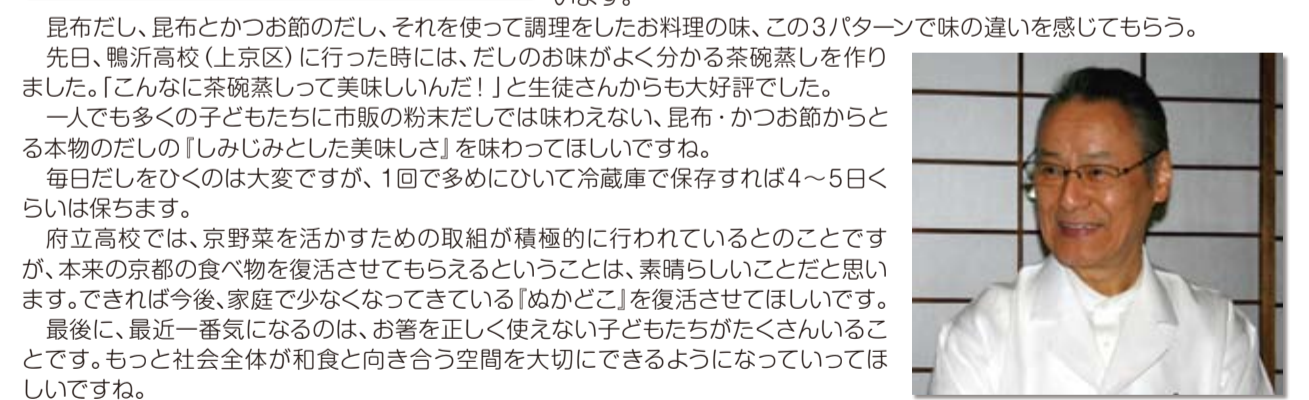
SNSやメール上の会話では、相手の微妙な表情や声のトーンは伝わりにくいものです。知らないうちに友だちの心を傷つけたり、トラブルが起こることもあります。

直接、顔を合わせて話せば、あなたの気持ちも一緒に伝わりやすくなります。会って話すことで豊かな感受性が養われ、相手を尊重する心も育つのではないのでしょうか。こういう便利なものがあふれる時代だからこそ、身近にいる友だちとはSNSやメールばかりでコミュニケーションを取るのではなく、「向き合って話す」ことの大切さを見直したいものですね。



「和食」の「食育」

和食がユネスコ無形文化遺産に登録されたことでブームになっていますが、ブームで終わらず、続いてほしいと思っています。最近の子どもの好きな食べ物、ハンバーグや餃子などで和食ではないです。それに、インスタントの食事も増え、食生活の乱れを心配しています。私は「朝からごはん」を勧めているのですが、例えば、ご飯と味噌汁、めか漬けと卵焼きといった「一汁三菜」を、簡単なものでいいので取り入れてみてはどうでしょうか。朝からしっかりご飯を食べて学校に行くと、勉強も運動もがんばれる。学校で食育の授業をすることがあるのですが、子どもたちには、まず日本料理・京料理の基本である「だし」について知ってもらうことを意識しています。

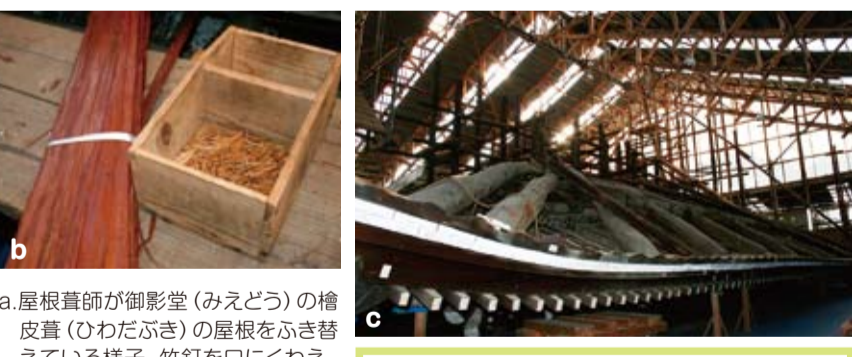


昆布だし、昆布とかつお節のだし、それを使って調理をしたお料理の味、この3パターンで味の違いを感じてもらおう。先日、鴨沂高校(上京区)に行った時には、だしのお味がよく分かる茶碗蒸しを作りました。「こんなに茶碗蒸しって美味しいんだ!」と生徒さんからも好評でした。一人でも多くの子どもたちに市販の粉末だしでは味わえない、昆布・かつお節からとる本物のだしの「しみじみとした美味しさ」を味わってほしいですね。毎日だしをひくのは大変ですが、1回で多めにひいて冷蔵庫で保存すれば4～5日くらいは保ちます。

府立高校では、京野菜を活かすための取組が積極的に行われているとのことですが、本来の京都の食べ物を復活させてもらえるということは、素晴らしいことだと思います。できれば今後、家庭で少なくなってきた「めかどこ」を復活させてほしいです。最後に、最近一番気になるのは、お箸を正しく使えない子どもたちがたくさんいることです。もっと社会全体が和食と向き合う空間を大切にできるようにしてほしいですね。

各郷土資料館の催しのお知らせ

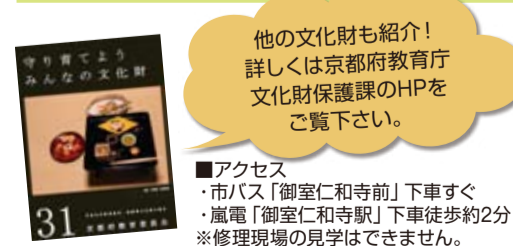
- 期間: 3月1日(土)～3月30日(日) **山城郷土資料館** 企画展 「守り育てようみんなの文化財」 平成24年度に指定・登録等された京都府の新指定等文化財を写真パネルで紹介 入館料200円ほか Tel 0774-86-5199 詳しくは [山城郷土資料館](#) で検索
- 期間: 2月22日(土)～3月30日(日) **丹後郷土資料館** 企画展 「ふるさとミュージアムコレクション」 当館所蔵の、学芸員おすすめの逸品、久々出展の名品や新出資料等、丹後の至宝を紹介 入館料200円ほか Tel 0772-27-0230 詳しくは [丹後郷土資料館](#) で検索



文化財建造物の保存修理は設計監理をする「技術者」と実際に作業を行う「技能者」によって進められます。歴史的な価値を大切にするため、高度な知識や技術力が必要です。現在、京都府教育委員会が実施している保存修理現場のうち、仁和寺についてご紹介します。

仁和寺の修理に携わっている文化財保護課講師「文化財建造物には、部材1つ1つに当時の職人さん達の技や心が込められています。修理をするためには、それらを理解することがとても大切で、いつも部材と向き合いながら仕事を進めています。」

他の文化財も紹介! 詳しくは京都府教育庁文化財保護課のHPをご覧ください。



科学 の 甲子園 ジュニア

科学っておもしろい。

平成25年12月21日・22日に東京の国立オリンピック記念青少年総合センターで第1回科学の甲子園ジュニア全国大会（主催：独立行政法人科学技術振興機構（JST））が開催され、府立洛北高校附属中学校（左京区）、京都市立西京高校附属中学校（中京区）の生徒6名が京都府代表として参加し、47都道府県から集まった中学生たちと科学に関する競技に挑みました。



実技競技（数学）に挑む洛北高校附属中学校の生徒の様子

全国大会で健闘

●参加した生徒の声●

- ・「世界が広がり、科学で一生生きていこうと、心に決めました。」
- ・「友達と一緒に取り組むことで、一人で考えるよりも多くのことを発見でき、協力の大切さを改めて感じることができました。」
- ・「他府県の人との交流ができて、とてもいい経験になったと思います。」

● 大学教授・医師が学校へやってくる！ ●

子どもの知的好奇心をくすぐる体験授業

京都府教育委員会では、子どもたちの学習に対する興味・関心を高め、将来に向かって夢と希望を持って学ぼうとする子どもたちを育てるため、大学教授や医師などが直接府内の学校へ出向いて子どもたちに語りかける出前授業を実施しています。出前授業を受けた学校の様子をご紹介します。



「超伝導は不思議で興味を引きつけられた。」「難しいけどもっと学びたい。」「科学はおもしろい。」

これは、京都大学大学院理学研究科の吉村一良教授による「超伝導」の講義を受けた2年生の感想です。

生徒たちは目の前で繰り広げられる液体窒素やリアモーターカーの実験に驚きの声を上げながら見入っていました。前半は理論の説明、後半は実験と最先端科学に直接触れる貴重な体験となりました。

城陽市立東城陽中学校（城陽市）



綾部市立病院の医師としてご夫妻で勤務されている婦人科部長・上野有生先生と小児科部長・上野たまき先生に講演していただきました。

お二人の医師になろうとしたきっかけから、仕事の内容やその困難さ、そしてやりがいなどを実際の体験をもとにお話していただくことで、生徒たち約100人は「命の大切さ」に改めて気づかされました。

また、医療系を目指す生徒たちとの座談会も行い、生徒にとって、進路実現のために何をしていくべきかを考える絶好の機会にもなりました。

福知山高校（福知山市）

きょういく きた みなみ

「ここが大好き ふるさと丹後」作文・提言・エッセイ『優秀作品記録集』を発行！

丹後教育局

丹後教育局では、丹後地域で育った小・中・高校生が、ふるさとの素晴らしさを感じる気持ち、ふるさとを愛する心、ふるさとの将来について綴った作文・提言・エッセイを募集し、その優秀作品を収録した記録集を平成17年度から発行しています。

作品応募数は、年々増え、今年度1,954点となっています。子どもたちが、ふるさに誇りと自信を持ち、将来の地域づくりに貢献できる人材に育つことを願っています。

記録集は、丹後地域の学校や公立図書館等でご覧になれます。



「ミドルリーダー養成セミナー」

山城教育局



山城教育局では、若手教員の人材育成を図るために「ミドルリーダー養成セミナー」を実施しています。受講者は、他府県の先進校へ出かけて優れた取組を学んだり、グループごとに実践・交流を行いながら、同世代教員のネットワークをつくり、ミドルリーダーとして必要なマネジメント能力を身に付けていきます。

6年目を迎えた本セミナーの受講者は累計で160名を超え、各学校の中核を担う教員として活躍しています。

教育委員の活動

一関係機関と連携した取組をすすめています

1月30日(木)

少年非行やインターネットの利用環境など現在の子どもたちを取り巻く課題について、府公安委員会、京都市教育委員会の各委員と意見交換を行いました。

●畑 教育委員長

公安委員会からは、想像を超える厳しい事例を通じて児童生徒が常に危険と隣り合わせにあること、京都市教育委員会からは、中学校生徒会サミットなどの先進的な取組事例が報告されました。あらためて京都府教育委員会として、府内市町（組合）教育委員会への情報提供や事例紹介などを行うことの重要性を認識しました。京都府の子どもたちにとって安心安全な教育環境となるよう、今後も府内の関係機関が一体となって一層の取組をすすめます。



京都府高校生等 修学支援事業について

経済的理由により修学が困難な高校生に対する支援をしています。事業内容については、各高等学校を通じてご案内します。

お問い合わせ先

京都府教育庁高校教育課 修学支援担当
電話075-414-5856・5154

☎ ひとりで悩まないで! ☎

いじめられる、学校に行きにくい等、悩みや不安が一人では抱えきれないほどあふれてくることがあります。京都府教育委員会は、そのような悩みについて一緒に解決の方向を探っていきたく考えています。

電話教育相談 (24時間受付)

ふれあい・すこやかテレフォン

◆075-612-3268

または 3301

◆0773-43-0390

メール教育相談

◆「メール教育相談 京都」で検索してください。

◆携帯電話からも相談できます。

※携帯電話の場合、受信拒否設定を解除してください。

来所教育相談

京都府総合教育センター（伏見区）及び北部研修所（綾部市）で、臨床心理士、精神科医等が直接会ってお話をうかがいます。

巡回教育相談

乙訓・山城・南丹・丹後教育局、アグリセンター大宮で、臨床心理士、精神科医等が直接会ってお話をうかがいます。

来所・巡回教育相談のお申込みは、「ふれあい・すこやかテレフォン」にお電話ください。

ネットいじめ 通報サイト ネット上でいじめを発見したら 通報してください。

体罰専用 相談電話 ◆075-612-5013 (毎週水曜日 11:30~18:30)